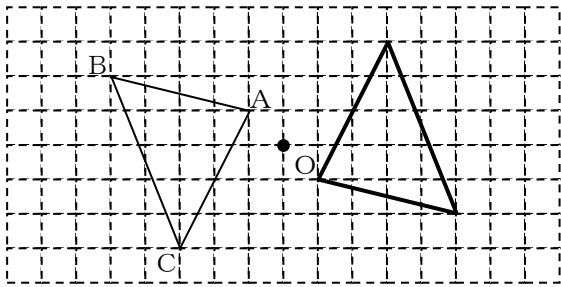


中学校数学正答例

問題番号	正 答 [例]				
1	(1)	1.9			
	(2)	61			
	(3)	25			
	(4)	15			
	(5)	7			
	(6)	5			
2	(1)	-6			
	(2)	イ			
3	(1)	ウ			
	(2)	$x + (x + 4)$			
4	(1)				
	(2)	イ			
5	(1)	イ			
	(2)	ウ			
6	(1)	イ			
	(2)	イ			
7	(1)	3			
	(2)	ウ			
8	$1 + 3n$				
9	<p>第2学年の3.0時間以上の生徒の相対度数（割合）は、 $16 \div 200 = 0.08$（8%）であり、 第3学年の3.0時間以上の生徒の相対度数（割合）は、 $12 \div 120 = 0.10$（10%）である。 よって、3年生の方が相対度数（割合）は大きい。</p>				
10	式	$2a + b$			
	説明	合計点数を求める式を、 $2a + b$ とするとき Aチームは、 $2 \times 1 + 1 \times 1 = 3$ 、Bチームは、 $2 \times 2 + 1 \times 2 = 6$ 、C チームは、 $2 \times 2 + 1 \times 0 = 4$ 、Dチームは、 $2 \times 0 + 1 \times 1 = 1$ 、Eチ ームは、 $2 \times 3 + 1 \times 0 = 6$ したがって、合計点数を求める式を $2a + b$ とすると、BチームとEチ ームは同点で1位となる。			
11	(1)	厚さ			
	(2)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">(調べるもの)</td> <td style="text-align: center;">イ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(求める方法)</td> <td>くぎ1本の重さを調べて、くぎ全体の重さ(500g)を、くぎ1本の重さで割れば、くぎの本数を求めることができる。</td> </tr> </table>	(調べるもの)	イ	(求める方法)
(調べるもの)	イ				
(求める方法)	くぎ1本の重さを調べて、くぎ全体の重さ(500g)を、くぎ1本の重さで割れば、くぎの本数を求めることができる。				